

生命環境化学科/応用化学科

1. 授業科目一覧表

【生命環境化学科<生命環境化学コース> 平成22年度(2010年度)入学者用】

区分	必修	科目名	単位数	開講期	1年	2年	3年	4年
一般教育科目	◎	教養基礎ゼミ	2	前	●			
		思想と宗教	2	後		●		
		哲学	2	前		●		
		社会学	2	前		●		
		国際関係論	2	後	●			
		歴史	2	後	●			
		生活健康科学 (休講)	2	前	●			
		文化論	2	前	●			
		言語文化論Ⅰ(中国)	2	前	●			
		言語文化論Ⅱ(中国)	2	後	●			
		言語文化論Ⅰ(ドイツ)	2	前	●			
		言語文化論Ⅱ(ドイツ)	2	後	●			
		教育と社会	2	前	●			
		ボランティアの研究	2	前	●			
		スポーツ文化論	2	後		●		
		心理学	2	前		●		
		日本国憲法	2	後		●		
		経済学	2	後			●	
		経営学	2	前			●	
		体育実技Ⅰ	1	前		●		
		体育実技Ⅱ	1	後	●			
	小計(21科目)	40						
		日本事情Ⅰ ※1 (休講)	2	前	●			
		日本事情Ⅱ ※1 (休講)	2	後	●			
		日本経済Ⅰ ※1	2	前	●			
		日本経済Ⅱ ※1	2	後	●			
		日本語Ⅰ ※1	2	前	●			
		日本語Ⅱ ※1	2	後	●			
		小計(6科目)	8					
外国語科目	◎	英語Ⅰ	1	前	●			
	◎	英語Ⅱ	1	後	●			
	◎	英語Ⅲ	1	前		●		
	◎	英語Ⅳ	1	後		●		
	◎	英語演習Ⅰ	1	前	●			
	◎	英語演習Ⅱ	1	後	●			
	◎	英語演習Ⅲ	1	前		●		
	◎	英語演習Ⅳ	1	後		●		
		TOEIC初級Ⅰ	1	前			●	
		TOEIC初級Ⅱ	1	後			●	
	TOEIC中級Ⅰ	1	前				●	
	TOEIC中級Ⅱ	1	後				●	
	小計(12科目)	12						
数学系科目		基礎線形代数	2	前	●			
		基礎線形代数演習	2	前	●			
		応用線形代数	2	後	●			
		応用線形代数演習	2	後	●			
		微分学	2	前	●			
		微分学演習	2	前	●			
		積分学	2	後	●			
		積分学演習	2	後	●			
		確率統計学	2	前		●		
		微分方程式	2	後		●		
	小計(10科目)	20						
共通基礎科目	◎	基礎化学実験	2	前	後	●		
	◎	基礎化学	2	前	後	●		
	◎	展開化学Ⅰ	2	後	●			
	◎	展開化学Ⅱ	2	後	●			
	○	生命の科学 ※3	2	前	後	●		
	○	基礎物理実験 ※2	2	前	後	●		
	○	生物学実験 ※2	2	前	後	●		
	◎	基礎科学計算	2	後	●			
		基礎生物学	2	前	後	●		
		生物学	2	後	●			
		基礎物理学 (休講)	2	前	後	●		
		物理学Ⅰ	2	前	後	●		
		物理学Ⅱ	2	後	●			
		物理学演習Ⅰ	1	前	後	●		
		物理学演習Ⅱ	1	後	●			
		地学	2	後	●			
		○生活の科学 ※3	2	前	後	●		
	○環境の科学 ※3	2	後	●				
	地学実験	2	後	●				
	地球科学	2	前	後	●			
	小計(20科目)	38						

区分	必修	科目名	単位数	開講期	1年	2年	3年	4年
基礎専門系(共通)	◎	生命環境化学特論	2	前	●			
	◎	コンピュータ実習Ⅰ	2	前	●			
	◎	コンピュータ実習Ⅱ	2	後	●			
		安全工学	2	前			●	
		インターンシップ	2	前			●	
		情報処理Ⅰ	2	前		●		
		情報処理Ⅱ	2	後		●		
	△	生命環境化学特別演習	2	前			●	
	◎	生命環境化学基礎実験Ⅰ	2	前		●		
	◎	生命環境化学基礎実験Ⅱ	2	後		●		
実験研究系(共通)	◎	生命環境化学専門実験Ⅰ(機器分析)	2	前			●	
	◎	生命環境化学専門実験Ⅱ(生命系)	2	後			●	
	◎	生命環境化学ゼミ	2	後			●	
	◎	生命環境化学特論A ※4	2	後			●	
	○	生命環境化学特論B ※4	4	後			●	
	○	卒業研究Ⅰ(調査研究) ※5	2	前				●
	○	卒業研究Ⅱ(発表・総括) ※5	4	後				●
		有機化学Ⅰ(基礎有機化学)	2	前		●		
		有機化学Ⅱ(有機合成)	2	後		●		
		有機化学Ⅲ(反応論)	2	前			●	
生命環境化学専門科目		有機化学演習 (休講)	1	後		●		
		物理化学Ⅰ(熱化学)	2	前		●		
		物理化学Ⅱ(反応速度・平衡)	2	後		●		
		物理化学Ⅲ(分光)	2	後			●	
		物理化学演習 (休講)	1	後		●		
		分析化学	2	前		●		
		機器分析	2	前			●	
		無機化学Ⅰ(分子と結合)	2	前		●		
		無機化学Ⅱ(錯体・有機金属)	2	後		●		
		触媒化学 (休講)	2	後		●		
物質・材料系		無機化学Ⅲ(無機構造)	2	後		●		
		電気化学	2	前			●	
		コンピュータ化学	2	前			●	
		化学工学【改称】	2	後		●		
		無機材料化学	2	前			●	
		有機材料化学	2	後			●	
		工業化学 (休講)	2	前			●	
		生活科学概論(生活用品開発) [新]	2	前			●	
		高分子化学	2	後			●	
		生化学Ⅰ(生体分子)	2	前		●		
生命・バイオ系		生化学Ⅱ(代謝)	2	後		●		
		タンパク質科学(改称、拡張)	2	前		●		
		生化学Ⅲ(分子生物学)	2	前			●	
		細胞生物学	2	前			●	
		バイオテクノロジー	2	後		●		
		食品科学(新設)	2	前			●	
		生体機能工学	2	後			●	
		神経生物学	2	後			●	
		微生物・ウイルス学(新設)	2	後			●	
		免疫学(新設)	2	後		●		
環境・エネルギー系		薬の科学(新設)	2	後		●		
		環境計測Ⅰ(水質)	2	前		●		
		環境計測Ⅱ(大気)	2	後		●		
		環境計量Ⅰ	2	前			●	
		環境計量Ⅱ	2	後			●	
		環境化学	2	前			●	
	環境関係法規	2	後			●		
	環境分析	2	後			●		
	資源エネルギー化学(改称)	2	前			●		
	小計(59科目)	120						

《平成22年度版学生便覧》

(注1) 必修欄の◎印は、必修科目を示す。

(注2) 必修欄の○印は、選択必修科目を示す。

(注3) 必修欄の△印は、自由単位の科目を示す。

(注4) ※1は、留学生の履修科目を示す。

(注5) ※2の選択必修科目のうち、計2単位の取得を必修とする。

(注6) ※3の選択必修科目のうち、計4単位の取得を必修とする。

(注7) ※4は、早期卒業見込者の履修科目を示す。

早期卒業の場合は、4年次の卒業研究Ⅰ及び卒業研究Ⅱに替え、3年次に生命環境化学特論A及び生命環境化学特論Bを修得しなければならない。

(注8) 卒業研究Ⅱ(※5)の履修は、卒業研究Ⅰ(※5)の修得を条件とする。

◇生命環境化学科における進級・卒業要件は、次のとおりです。

【生命環境化学科 平成22年度(2010年度)入学者用】

区 分		2年への進級	3年への進級	4年への進級	卒 業
一般共通科目	◎必修	2学年に進級するためには、一般共通科目・共通基礎科目及び専門科目に関して、自由単位を除き、 30単位以上 を取得していなければなりません。	3学年に進級するためには、一般共通科目・共通基礎科目及び専門科目に関して、自由単位を除き、 68単位以上 を取得していなければなりません。	4学年に進級するためには、実験科目の必修10単位・選択必修2単位を含め、一般共通科目・共通基礎科目及び専門科目に関して、自由単位を除き、 106単位以上 を取得していなければなりません。	10 単位
	○選択必修				-
	選 択				16 単位
	小 計				26 単位
共通基礎科目	◎必修	2学年に進級するためには、一般共通科目・共通基礎科目及び専門科目に関して、自由単位を除き、 30単位以上 を取得していなければなりません。	3学年に進級するためには、一般共通科目・共通基礎科目及び専門科目に関して、自由単位を除き、 68単位以上 を取得していなければなりません。	4学年に進級するためには、実験科目の必修10単位・選択必修2単位を含め、一般共通科目・共通基礎科目及び専門科目に関して、自由単位を除き、 106単位以上 を取得していなければなりません。	10 単位
	○選択必修				6 単位
	選 択				12 単位
	小 計				28 単位
専 門 科 目	◎必修	2学年に進級するためには、一般共通科目・共通基礎科目及び専門科目に関して、自由単位を除き、 30単位以上 を取得していなければなりません。	3学年に進級するためには、一般共通科目・共通基礎科目及び専門科目に関して、自由単位を除き、 68単位以上 を取得していなければなりません。	4学年に進級するためには、実験科目の必修10単位・選択必修2単位を含め、一般共通科目・共通基礎科目及び専門科目に関して、自由単位を除き、 106単位以上 を取得していなければなりません。	16 単位
	○選択必修				6 単位
	選 択				48 単位
	小 計				70 単位
合 計		30 単位	68 単位	106 単位	124 単位

<履修上限について>

◇1年間に履修できる単位数の上限は、50単位とする。
但し、教職科目、自由単位科目、インターンシップ及び科目に(再)の付く再履修科目は、履修上限に含めない。

<自由単位について>

◇各学年の進級及び卒業に必要な単位数のなかには、自由単位を含めることができない。
自由単位は、次のとおり、各教育課程に規定した単位数を超えて修得した単位のことをいう。
①一般共通科目において、必修10単位を含め、26単位を超えて修得した単位。
②共通基礎科目において、必修8単位、選択必修4単位を含め、28単位を超えて修得した単位。
③自由単位科目(△印の科目)及び教職科目にて修得した単位。

<振替加算する単位について>

◇共通基礎科目の選択必修科目から4単位を超えて修得した単位は、選択科目に振替加算する。

<進級及び卒業判定について>

◇2年への進級は、休学期間を除き、1年以上在籍している1年の学生を対象とする。
◇3年への進級は、休学期間を除き、1年以上在籍している2年の学生を対象とする。
◇4年への進級は、休学期間を除き、1年以上在籍している3年の学生を対象とする。
◇卒業は、休学期間を除いて4年以上(8年以内)在籍し、卒業研究を修了している4年の学生を対象とする。
卒業には、学費を全納していなければならない。

<早期卒業について>

◇早期卒業については、早期卒業の認定基準を満たしていなければならない。

<留年生の復級について>

◇留年した学生が留め置かれた学年で、自由単位を除き、所定の単位を修得した場合は、教授会の議をへて該当学年への進級を認める。